

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス株式会社	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	1. 個別ケア 一人一人が歩んでこられた人生への理解と共感に基づき、笑顔と生きがいと役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。 2. 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、一人の「人」としての尊厳を大切にして、その人らしく安心して過ごせる居場所と関わりを提供します。 3. 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えられるように、さまざまな職種のスタッフが協力して、利用者様とご家族様に寄り添い支えます。 4. 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最期まで生活が送れるように、法人内外の組織や地域住民の方々との連携を図り支援します。
事業所名	あったかほ一む御嶽堂	管理者	佐野 康平		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	1人	2人	1人	0人	2人	0人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① 事故が発生した際は当日に職員間で発生状況と対応策の共有を行う。当日休みだった職員にも報告書等で情報共有を行い、対応策の有効性を検証し必要に応じて別の対応策を講じる。	・報告書等の周知が遅く、迅速な対応や検討ができなかった。情報共有の方法を再度検討しなければならないと感じた。	・特に意見なし。	① 業務改善を行って効率化を図り、カンファレンスを行う時間を確保する。 ② 職員間での情報共有の徹底、要望や意見を迅速にサービスに落とし込む。
B. 事業所のしつらえ・環境	① 人としての尊厳を大切にしたい関わり方が常にできるように、環境整備と接遇教育を行っていく。 ② 職員自身も環境の一部であることを理解し、身だしなみや言葉遣いに気を付ける。	・利用者様に対して友達言葉を使用している場面を見かけることもあり、再教育が必要だと感じた。	・いつも楽しい場を提供していただいていることに感謝しています。 ・人手不足や職員の高齢化等で施設運営も大変かと思うが工夫した施設運営をお願いしたい。	① 季節を感じられる空間作り、時季の行事を欠かさず実施する。 ② 職員自身も環境の一部であることを再度認識し、利用者様に対して尊敬の念を持った言葉遣いを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	① ブログや広報誌での事業所の情報発信を継続して行う。 ② コロナ感染状況をみながら事業所の見学会を実施する。 ③ 介護相談会を開催する。	・ブログや広報誌の情報発信は継続できている。 ・感染症対策のため、事業所の見学会や介護相談会を開催することが困難であった。	・感染症が落ち着いたら地域との接点を持つ機会を増やしていただきたい。 ・ブログや広報誌から、楽しそうな姿が拝見できています。	① 積極的に地域行事に参加をしていく。 ② 事業所での行事に参加していただく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の活動に積極的に参加をしていく。 ② 利用者様の取り巻く地域資源の把握と理解を深め、連携していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大防止の観点から、地域活動も縮小せざるを得ない状況であり、参加することができなかった。 ・今まで関りの薄かった地域資源と連携して利用者様を支えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・徐々に地域行事も再開していく方針なので是非参加してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 事業所のある地区だけではなく、近隣地区の行事にも参加できるように計画する。 ② それぞれの利用者様が馴染みの場所へ出かけられるような時間を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ① 運営推進会議で出された意見を事業所展開に反映させる。 ② 困難事例など地域の方の意見を聞きながら事例検討を行い解決していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいた意見を反映することができた。 ・事例検討を行うことができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に意見なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設の活動状況は簡潔に報告し質問や意見、地域での困りごとを伺う時間を多く設ける。 ② 施設責任者だけではなく、様々な職員に参加してもらう。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ① 自治会と事業所の防災計画を共有し、災害時の避難訓練について打ち合わせを行う。 ② 運営推進会議メンバーとご近所の方に防災訓練への参加をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災計画を自治会と共有することができなかった。 ・感染症拡大防止の観点から防災訓練は事業所のみでの開催となってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年始に大きな地震があったが、災害の際には地域と協力できるような体制作りをお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 事業所での防災訓練に地域の方が参加していただけるように依頼する。 ② 策定した BCP を定期的に見直し更新して周知していく。